## 実験 極低温の世界

窒素を液体にした液体窒素は、物体を約-196℃まで冷却することができます。今回、液体窒素を用いて普段ではなかなか見ることのできない現象や状態を観察していきましょう。

## 実験上の注意事項

- ① 長時間液体窒素に直接ふれないこと(凍傷になります)。
- ② 液体窒素で極低温に冷やされたものに素手で触らないこと (皮膚がはがれます)。
- ② 閉め切った部屋の中で液体窒素を扱わないこと (窒素が充満すると呼吸ができません)。

実験1:液体窒素を少しだけ机の上にまくとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

理由(なぜそうなるのか。)

実験2:指を液体窒素に0.2秒くらい入れるとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

理由(なぜそうなるのか。)

実験3: 花や葉を液体窒素に入れるとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

理由(なぜそうなるのか。)

実験4:氷を液体窒素に入れるとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

理由(なぜそうなるのか。)

実験5:ゴムボールを液体窒素の中で十分冷やしてから取り出し、床に落とすとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

理由(なぜそうなるのか。)

実験6:ふくらんだ風船を液体窒素に入れるとどうなりますか。その後、取り出すとどうなりますか。

予想

結果(どんな様子になりましたか。)

れて
ļ
この
ļ
.xxxx.> 
,
, , ,
,
) } •
) ; ;
,